

第2回 日本・ベトナム地方協力フォーラムに伴う経済団行程（案）

日程	時間 (現地時間)	行程	備考	
1	9/3 (木)	8:00	関西国際空港 集合	
		10:00	関西国際空港発	
		13:25	ベトナム・タンソンニャット国際空港着	
		午後	公的機関訪問 または 工業団地視察 (ホーチミン市内泊)	候補先：公的機関（JETROホーチミン、JCCH日本商工会議所）、工業団地（ロンドゥック工業団地）など
2	9/4 (金)	午前	企業視察、訪問（販路開拓支援企業、現地進出支援企業 または人材送り出し機関）	候補先：ロータスグループ（販路開拓及び現地進出支援）、 SUFEX（現地進出支援）、エスハイ（人材送り出し）など
		午後	タンソンニャット国際空港発 フバイ国際空港着 (フエ市内泊1)	
3	9/5 (土)		日本・ベトナム地方協力フォーラム 1日目	
		午前	日越両国の地方特産品展示・紹介ブース開設 または フエ市内の工業団地および文化・観光施設の視察 交流・マッチング会	
		午後	フエ・日本連携会議 交流・マッチング会	
		夕方	歓迎レセプション (フエ市内泊2)	
4	9/6 (日)		日本・ベトナム地方協力フォーラム 2日目	
		午前	日本代表団との会談・個別面談	
		午後	開会セッション 全体討論会 (フエ市内泊3)	
5	9/7 (月)	午前	フエ市発（バス） 工業団地視察	候補先：ダナンハイテクパーク など
		午後	公的機関訪問	候補先：ダナン日本商工会議所、ダナン投資促進局 など
		夕方	ダナン国際空港発 ノイバイ国際空港着 (ハノイ市内泊)	
6	9/8 (火)	午前	企業視察、訪問（販路開拓支援企業）	候補先：NCネットワーク（展示会運営、ビジネスマッチング）など
		午後	公的機関訪問 または 工業団地視察 商業施設視察	候補先：公的機関（JETRO、JBIC、JICA）、工業団地（タン ロン工業団地）など 候補先：ロッテモール・ウエストレイク・ハノイなど
		翌0:15	ノイバイ国際空港発 (機中泊)	
7	9/9 (水)	6:40	関西国際空港着	
		8:00	解散	

※時間、視察内容、プログラム等は現在調整中のため、変更される可能性があります。

【ベトナム訪問団】費用負担について

資料 2

各プログラム・飲食等についての費用負担の区分については下記の通りです。

※費用負担にかかわらず、下記の手配については、奈良県が行います。



(備考欄に記載があるものを除く)

※下記以外の宿泊・食事・移動交通費等についても、各自の負担となります。

○：経済関係者負担

日 程	内 容	費用負担	備考
9/3 (木)	関西国際空港までの移動	○	各参加者手配
	昼食①	—	機内食
	タンソンニャット国際空港からホーチミン市内 ホテルにかかる移動	○	
	夕食①	○	
	宿泊 (朝食付き)	○	
9/4 (金)	ホーチミン市内現地視察先訪問にかかる移動	○	
	昼食②	○	
	ホーチミン市内現地視察先訪問にかかる移動	○	
	フエ市への移動	○	航空機
	夕食②	○	
9/5 (土)	フォーラム会場にかかる移動	○	
	昼食③ (レセプション)	○	
	夕食③	○	
	宿泊 (朝食付き)	○	
9/6 (日)	フォーラム会場にかかる移動	○	
	昼食④	○	
	夕食④ (レセプション)	○	
	宿泊 (朝食付き)	○	
9/7 (月)	ダナン市内現地視察先訪問にかかる移動	○	
	昼食⑤	○	
	ハノイ市への移動	○	航空機
	夕食⑤	○	
	宿泊 (朝食付き)	○	
9/8 (火)	ハノイ市内現地視察先訪問にかかる移動	○	
	昼食⑥	○	
	ハノイ市内現地視察先訪問にかかる移動	○	
	夕食⑥	○	
	関西国際空港への移動	○	(機中泊)
9/9 (水)	朝食	—	機内食
	関西国際空港からの移動	○	各参加者手配

フエ市¹

位置	市章
 ベトナム社会主義共和国	

グエン・カック・トアン 人民委員会委員長

2025 年 11 月 フエ市 人民委員会委員長(市長) 就任

- 面積 約 4,947 km²
- 人口 約 1, 200,000 人
- 域内総生産 (GDP) 1 人当たり 2,840 米ドル
- 地 勢

フエ市の地形は、山岳地、丘陵地、平野部、海沿いに砂州の広がる潟湖部の 4 区域からなる。砂浜は 126km に及ぶ。市総面積の半分以上を占める山岳地は、西部と南西部の市境界に沿って伸び、標高 500～1480 メートルである。丘陵地は、それよりも低く標高 20～200 メートル、場所によっては 400 メートルである。丘陵地は山岳地と平野部の間にあり、市総面積の約 3 分の 1 を占める。平野部とは、標高 20 メートル以下の区域で市総面積の約 10 分の 1 を占める。潟湖部は、面積 22,000 ヘクタール、市総面積の残り 5 パーセントに相当する。フエ市は、豊かな歴史と個性的な文化を持ち、8 つのユネスコ世界遺産があるベトナムの古都であり、観光の中心地である。フエ市は、多部門、多分野にわたる教育・訓練の中心地であり、高い能力のある人材も豊富である。また、世界基準の医療施設・機器を有するベトナムの専門医療の中心地でもある。市内は、交通の便が良く、インフラが整備されており、港、国際空港、27,000 ヘクタールの経済地域と 6 つの工業地帯がある。
- 主要産業 観光・サービス・工業・養殖・農業・林業
- シンボル 宮都フエ(城)、ティエン・ム塔、トランティエン橋
- 観光客数 約 400 万人(約 145 万人が海外来訪者)
- 行政区画 3 町、6 地区
- 公式 HP <http://www.hue.gov.vn>

1. 2025 年 1 月 1 日よりトゥアティエン・フエ省は中央政府直轄市、名称、フエ市となる。

第2回 日本・ベトナム地方協力フォーラムの開催

- **開催日** 2026年9月上旬（5日（土）・6日（日）で調整中） ※別途、駐日ベトナム大使館、各総領事館から案内予定。
- **場所** ベトナム社会主義共和国・フエ市
- **主催** ベトナム外務省、ベトナム・フエ市、在ベトナム日本国大使館
- **主な参加者**（想定） 日・ベトナム両国政府、地方公共団体（都道府県等、ベトナム地方省市）の首長級、経済団体、企業、友好協会等
- **想定されるプログラム**
 - ・ベトナム政府と日本の地方自治体との対話会 ・基調講演
 - ・B2G/B2Bマッチング ・展示ブースの出展 など ※今後変更の可能性あり

フエ市の紹介

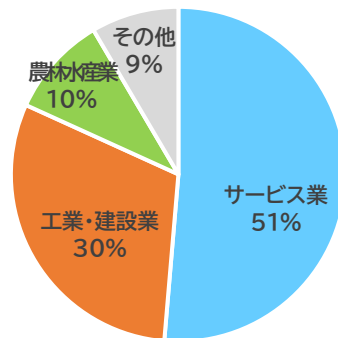
人口・約143万人 面積・83.3km²

経済(2026年Q1)・GDP 9.88%↑ (ベトナム第6位)

輸出高 4.2億 USD 輸入高 3.5億 USD FDI(新規認可)1.2億 USD

- ・ベトナム中部に位置する文化・観光都市。グエン王朝の都として栄えた歴史を持つ。堀や運河等に囲まれた水の都として親しまれ、年間約630万人（2025年）が訪れる。
- ・都市化に向けたインフラの整備と文化遺産の保存事業が進められている。

通年10%以上↑
を目指す。



フエ市の産業構造
(2025年)



ベトナム初の世界遺産
フエの建造物群（グエン朝王宮）



開発が進む工業団地
(計画中のギリメックス・フエ工業団地)



JICAや自治体、企業による
水環境改善、治水対策の取組

第1回 日本・ベトナム地方協力フォーラム 開催概要

- 開催日：2025年11月24日（月）・25日（火）
- 場 所：ベトナム社会主義共和国・クアンニン省ハロン市
- テーマ：「共に歩む包括的発展—持続可能な未来の共創」
- 主 催：ベトナム外務省、ベトナム・クアンニン省、在ベトナム日本国大使館
- 主な参加者：ベトナム政府（首相、外相ほか）、日本国大使館、地方自治体（16道府県（知事等）、ベトナム31省市の党委員会書記等）、経済団体、企業、友好協会等（総勢800名超）

ベトナム首相と
日本の地方自治体
との対話会

知事等による
基調講演
(地元の魅力発信)

分野別パネル
ディスカッション
(貿易・投資・農業・人材、
文化、デジタル、気候変動)

協力締結文書の
交換式

